



第5回「アフリカ開発会議」(TICAD V)に寄せる リチャード・ディクタス 国連ボランティア計画事務局長のメッセージ

人間中心の包摂的かつ持続可能な開発のための若者のボランティア活動の推進



ボランティア活動、とりわけ若者によるボランティア活動はアフリカの人間中心の包摂的かつ持続可能な開発を推進する手段の一つとして認知されています。ボランティアリズムは若者の関与、参加、そして平和で包摂的な社会の発展に寄与するリーダーシップを育む基調な機会を提供します。また、ボランティア活動は若者に、活発なリーダーや責任感の強い市民になるための技能や知識を与え、自身の能力を構築し、将来の雇用可能性を向上させ、コミュニティや国造りの積極的な担い手として奉仕する機会を提供します。

ボランティアリズムは、第5回「アフリカ開発会議」(TICAD V)の3つの主要テーマ(1. 強固で持続可能な経済、2. 包摂的で強靭な社会、3. 平和と安定)に横断的に関わるものです。ボランティア活動は急激に増加するアフリカの若者に、(1)自身のコミュニティの開発に積極的に関与し、(2)コミュニティへの所属意識をはぐくみ、(3)社会包摂を強化し、(4)強靭で強固な社会の構築に寄与し、(5)地域密着型の気候変動への適応、防災・復興、そして紛争後の調停や平和構築に貢献するための、「場」と「機会」を提供します。ボランティア活動は、アフリカの若者のこれまで気付かれていなかった才能と活力の潜在能力を開花させ、持続可能で、包摂的で、平和なアフリカを形成するための意志とエネルギーを動員することに貢献します。

TICADのプロセスを通じて、UNVはアフリカの若者によるアフリカの若者のためのボランティア活動推進の重要性について訴えてきました。これは、若者の課題に焦点をあてた国連事務総長の5か年行動計画に基づいてこの一年間UNVが取り組んできた地球規模での「国連コース・ボランティア計画」の重要な一部を成しています。6月1日から3日まで横浜で開催されるTICAD Vに参加するために私は来日しますが、6月2日(日)にUNVが主催する公式サイドイベント(午後5時30分開会～7時閉会 於: 横浜みなとみらい・パシフィコ横浜・アネックスホール 2階中会場D)に参加し、アフリカの若者のボランティア活動の意義について登壇者、そして会場にお越しの皆様と議論したいと思っています。当日は、TICADの機会を利用して若者の立場からアフリカの未来について提言活動を行ってきた「TICAD V 学生プロジェクト」の代表者と3月に来日し、東日本大震災の被災地でボランティア活動に参加してきたアフリカ連合(AU)のコース・ボランティアの代表者、アフリカ連合委員会の代表者、アフリカの市民社会組織の代表者、国連機関代表者を登壇者としてお招きします。

みなさま、5年に一度のこの重要な機会に、アフリカの若者のボランティア活動を推進するより良い環境を作るためにアフリカの地域共同体、各国政府、支援国、市民社会組織、そして若者のボランティア自身といっしょに横浜でお会いしましょう！